

火災からあなたを守る 「住宅用火災警報器」を 設置しましょう

つけましたか？



《5月31日が
期限です》

消防法の一部改正で、住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。今回は、あなたやご家族を守る住宅用火災警報器についてお知らせします。

消防本部予防係 ☎② 2 8 2 1

積極的な 取り付けを



消防本部主幹(予防担当)
尾崎 勘七

全国各地で火災による惨事が発生し、テレビや新聞で連日のように報道されています。特に住宅火災による死傷者が急増し、その原因の約6割

が「逃げ遅れ」となっていて、その半数以上が65歳以上のお年寄りということです。アメリカやイギリスで1970年代から住宅用火災警報器の設置を義務付けて普及させた結果、死者数が半減したという実績が報告され、また国内でも命を救われた事例がたくさん報告されています。住宅用火災警報器が、火災からあなたやご家族の大切な「生命」と「財産」を守ってくれます。市民のみなさんの積極的な取り付けを期待しています。

取り付けはお済みですか？

消防法の一部改正で、新築の住宅には平成18年6月1日から、既存の住宅については平成20年5月31日までに住宅用火災警報器を設置することが義務付けられました。設置義務の違反による罰則規定はありませんが、大切なご家族を火災から守るためにも、必ず設置するようにしましょう。

なぜ必要なの？ メリットはあるの？

住宅用火災警報器は、火災

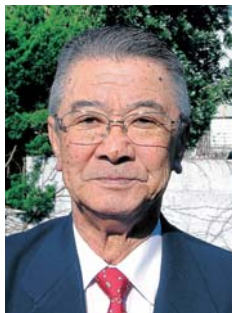
発生時の煙や熱を早期に感知して、警報音や音声で知らせてくれます。住宅火災による死傷者は、建物火災による死傷者全体の約9割を占めており、死に至った原因については、約6割が「逃げ遅れ」でした。このことから、早期に火災に気付くことができれば、すぐに避難することができ、死傷者の減少につながることができます。



どいい、どいいったものを
選んだらいいの。

ホームセンターや家電販売店、消防用設備取扱店などにあります。また、ガス販売店などでは、リース契約を行っている場合もあり、価格は機種や機能によって異なります。購入する際の目安として、住宅用火災警報器の品質を保証する「NSマーク」の付いているものを選びましょう。これは、感度やブザーの音量など、国の定めた基準に適合していることを日本消防検定協会が鑑定し、合格していることを保証するものです。また、住宅用火災警報器に

地域ぐるみで安全・安心に取り組んでいます



池上町内会長 濱口 進さん

わたしたちの池上町では、昨年の10月から11月にかけ、町内会と自主防災会が呼び掛けを行い、住宅用火災警報器を一括購入して各戸に設置することを奨励しました。一括購入することによって

は、「煙感知式」と「熱感知式」の2種類がありますが、今回は、「煙感知式」のもので、設置が義務付けられているのは、「煙感知式」のもので、



値段も安く、悪質商法の被害の防止も図ることができ、取り付けもすべて業者に依頼しました。その結果、188件の申し込みがありました。設置期限である平成20年5月31日まで、あとわずかです。地域の安全・安心のためにも、まだ取り付けていないかたには付けていただくよう、さらには呼び掛けていきたいと思えます。

どいい取り付けたいの？

住宅用火災警報器の取り付け場所は、基本的に「寝室として使っている部屋」、「寝室がある階の階段上」が対象です。取り付けは、ネジ止めなどで、天井や壁に容易に取り付けることができます。

取り付け位置は、天井面または壁面となります。(下図参照) ※義務ではありませんが、火を取り扱う機会の多い台所には、「熱感知式」の住宅用火災警報器の取り付けをおすすめします。

取り付けてから気を付けることは？

- 1か月に1度程度は、住宅用火災警報器が作動するか点検しましょう。
- 点検方法には、機種によって本体のボタンを押す方法や、本体の引きひもを引く方法があります。
- 電池タイプの場合は、電池の交換を忘れず行いましょう。
- 住宅用火災警報器本体の交換は、10年が目安です。



悪質商法にご用心！

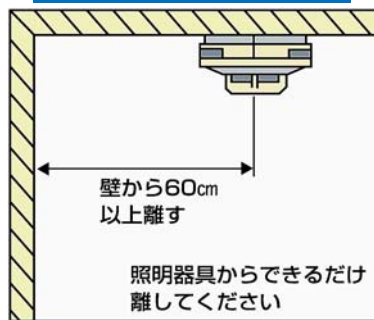
住宅用火災警報器の設置が義務化されたことに伴い、訪問販売による不適正な販売が各地で報告されています。

消防職員や市職員などを装ってみなさんのお宅を訪問し、「法律で決まったから、設置しないといけない」などと、法外な値段で住宅用火災警報器を販売するといった手口が多いようです。

このような被害を防ぐ方法として、池上町の事例のように地域でまとめて購入し取り付けなどが効果的です。

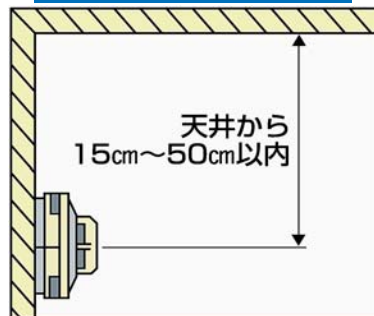
なお、訪問販売によって住宅用火災警報器を購入した場合は、クーリングオフ制度の対象になり、契約日を含む8日間は契約の解除ができます。 ※消防署や自治体の職員が個人宅を訪問し、住宅用火災警報器のあっ旋や販売をすることはありません。

天井取付けの場合



壁または梁から60cm離れた屋内に面する部分。

壁面取付けの場合



天井から下方15cm以上50cm以内の位置の壁の屋内に面する部分。